

謹賀新年

甲賀市長 中嶋 武嗣



甲賀市市議会議長

服部 治男



甲賀市市民憲章

わたしたちは「みんながつくる住みよきと活気あふれる甲賀市」を目指して、この憲章を定めます。

あふれる愛に
いろどる山河と
こぼれる笑顔に
うみだす活力
かがやく未来に

あなたも仲間
生きいき文化
応える安心
受けつぐ伝統
鹿深の夢を

新年、明けましておめでとうございます。皆様には、ご家族おそろいでお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年、市政全般に渡り、格別のご厚情をいただきましたこと、心から感謝申し上げます。特に、市民皆様のご理解とご協力をいただきました11月の天皇皇后両陛下の当市へのご訪問において、大変寒い日にもかかわらず多くの皆様がお出迎えたいただきました。両陛下から皆様をご心配される慈しみあるお言葉をちようだいし、また、とてもご満足されたご様子でありました。さらに、当市を主会場にした全国お茶まつり滋賀県大会という大きな行事を無事に終え、心温かな市民性を持った「甲賀市らしさ」を全国に発信できましたことを大変うれしく存じております。

さて、今年はいよいよ2月23日に新名神高速道路が供用開始します。生活の利便性が高まることはもちろん、甲賀市の新たな発展に向けた記念すべき年になります。

現在おかれている国や県、市の非常に厳しい財政状況が好転に向けての期待が高まるなか、地方間格差が今以上に広がることは明らかです。こうしたなか、甲賀市が力強く前進していくには、新名神高速道路が持続的発展のための大きな要素を持ち、企業誘致や観光振興による堅実な自主財源の確保へつなぎながら、将来を見据えた計画性ある施策を選択し、展開してまいります。

厳しさを嘆いても改善への道は開けず、より危機感と緊張感を強め、安全で安心を基に市民の皆様「任んでよかった」と実感していただけるまちづくりのために全力を尽くす所存でございますので、昨年にも増して絶大なご支援をいただきますようお願い申し上げます。

新年、明けましておめでとうございます。皆様には心健やかに、新年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。私、昨年12月定例会の議会役員選挙におきまして、同僚議員多数のご推挙により、はからずも第3代議長に再任させていただきましたことになりました。もとより浅学非才であり、この責務の重大さに改めて身が引き締まる思いであります。市政の伸展と円滑な議会運営に益々努力をいたす所存でございますので、今後とも格別のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年11月には天皇皇后両陛下の行幸啓をいただき、市、市民の皆様ともども歓迎いたしました。このことは、甲賀市の歴史に輝かしいページを飾ったことと確信しております。また、本年は2月に、待ちに待った新名神高速道路が供用開始のはこびとなり、3つのインターチェンジと2つのサービスエリアの設置による経済や観光振興に期待が持たれると共に、あらゆる方面での積極的な情報発信が望まれるところでもあります。市議会といたしましても、そのことを十分に生かせるまちづくり構想に取り組んでいかなければならないと痛感するところでございます。さらに、本年は市民の負託を受けた市議会議員として、議員の政策能力の向上による条例制定等をも視野に入れ、市民の皆様との積極的な対話の場として議会報告会の実施に努めたいと思っております。

最後になりましたが、「人 自然 輝きつづける あい甲賀」実現のため、議員一同専心努力いたす所存でございますので、執行部ともども市議会に對しまして倍旧のご鞭撻を賜りますこと、併せて、市民の皆様をまつますこと、ご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。